

## 一般用語の原則例

※基本的に動詞で使う場合には常用漢字で表記，常用漢字以外はひらがな，助詞や補助動詞で使う場合はひらがなで表記する

	原則・統一 使用	不使用	例 (例外は表示)
あ	あいまい	曖昧	
	(～し) 合う	(～し) あう	重なり合う，相談し合う
	あえて～	敢えて～	
	あきらめる	諦める	
	挙げる	あげる	例を挙げる
	上げる，上がる (実際に上げる場合)	あげる，あがる	持ち上げる，階段を上がる
	あげる (物が動かない場合)	上げる	申しあげる，差しあげる
	焦り，焦る	あせり，あせる	
	(～するに) あたり	(～するに) 当たり	
	(～に) 当たる	(～に) あたる，当る	
	当たり前	あたりまえ	
	あふれる	溢れる	
	～あまり	～余り	20人あまり，あまりにも
	～が余る	～があまる	
	ありがたい	有り難い	
い	いかが	如何	
	(～して) いく	(～して) 行く	進めていく
	(～へ) 行く	(～へ) いく	病院へ行く
	いく度 (となく～)	幾度 (となく～)	
	いくばく	幾許	
	意思決定	意志決定	
	椅子，車椅子	いす，車いす	
	いただく	頂く	
	位置づけ	位置付け	
	1例，1症例	一例，一症例	
	一緒に	いっしょに	
	いっそう	一層	
	いったん	一旦	
	いったい	一体	
	未だ × いまだ		
う	(～する) うえで	(～する) 上で	行ったうえで
	(～の) 上 (物理的に上にある場合)	(～の) うえ	机の上
	うかがう，うかがわれる	伺う，窺う	
	受け持つ	うけもつ，受けもつ	
	(その) うち	(その) 内	
	うつ	鬱	
	うまい	上手い，美味しい	
	嬉しい	うれしい	
え	(～となり) える，うる	なり得る，なり得る	
	演者 (ﾌﾞﾛｸﾞﾗﾑ号では原則として)	筆者	
お	おいしい	美味しい	
	おおむね	概ね	
	(～に主体を) 置く	(～に主体を) おく	
	(生活を) 送る	(生活を) おくる	
	おそらく	恐らく	
	おのおの	各々	
	オムツ	おむつ	
	おもに，おもな	主に，主な	

か	関わり、関わる	かかわり、かかわる	
	限りない～	かぎりない	限りない宇宙
	～するかぎり	～する限り	可能な限り
	(～に) 限る (動詞として使用する場合)	(～に) かぎる	緩和ケアに限る
	方	かた	身寄りのない方
	(～し) がたい	(～し) 難い	
	片づける	片付ける、かたづける	
	叶う	かなう	
	がん	癌	
	声かけ、呼びかけ	声掛け、呼び掛け	
	～するかぎり、可能なかぎり × ～する限り		
	1カ月、〇〇カ月	1か月、1ヵ月、1ヶ月など	
	患者	患者さん、患者さま	
	家族	ご家族	
き	協同、共同、協働 (使い分ける)		
	(～する) きらいがある		
	きわめて～	極めて	きわめて美しい
	極める (動詞で使う場合)	きわめる	技を極める
く	(～して) ください	(～して) 下さい	
	くも膜下出血	クモ膜下出血	
	～くらい	～位	1時くらいに到着する
	車椅子	車いす	
け	決して～	けっして	けっして来ない
	決する (動詞で使う場合)	けっする	勝負を決する
	倦怠感	けん (下が己になっている字) 怠感	
	介護支援専門員	ケアマネージャー	
こ	心がける	心掛ける	
	ことに～	殊に	
	言葉	ことば	
	頃、日頃	ころ、ひごろ	
	子ども, こども	子供	
	こと	事	例外：出来事
さ	座位	坐位	
	坐薬	座薬	
	ささい	些細	
	さまざま	様々	
	さらに, さらなる	更に, 更なる	
し	自由意思	自由意志	
	十分	充分	
	主として～		
	(～かも) しれない	かも知れない	
	知る (動詞で使う場合)	しる	

す	ずいぶん	随分	
	(～に) すぎない, (～に) すぎず	(～に) 過ぎない, (～に) 過ぎず	1事例にすぎない
	(～し) すぎる	(～し) 過ぎる	投与しすぎる
	過ごす	すごす	休暇を別荘で過ごす
	すでに	既に	
	すなわち	即ち	
	すばらしさ, すばらしい	素晴らしい	
	すべて	全て	
せ	せっかく	折角	
	ぜひ (～してほしい)	是非 (～してほしい)	
	(～の) 是非 (を問う) (名詞として使う場合)	(～の) ぜひ (を問う)	
そ	そば	傍、側	
た	たくさんの	沢山の	
	ただちに	直ちに	
	たとえば～	例えば	
	辿る	たどる	
	たび, このたび, たびたび	度, この度, 度々	
	(～の) ため	× (～の) 為	
	誰	だれ	
	私たち	私達	
つ	(言葉に) 尽くせない	つくせない	
	(気分・人間関係などを) つくる	作る, 造る (見えないもの)	
	(物に見えるものを) 作る	つくる, 造る	
	(家などを) 造る	つくる, 作る	
	(位置) づける	(位置) 付ける	
	都度	その都度	
	つながる, つながり	繋がる	
	つらい, つらさ	辛い	
て	ていねい	丁寧	
	～できる	～出来る	
と	等 (とうと読む場合)	とう	
	(～の) とおり	(～の) 通り	
	(を) 通して (考える)	(を) とおして	
	時に～	ときに	
	特に	とくに	
	～する時	～するとき	
	(～した) ところ	(～した) 所	相談したところ
	所 (場所を指す場合)	ところ	病院の建った所
	(～すると) 共に～	(～すると) ともに	医師と看護師と共に～
	捉える	とらえる	
な	なか	中	
	なぜ	何故	
	(病院) なみ (の医療)	～並みの	
	～ならびに～	～並びに～	
	など	等	

ね	ねぎらう	劳う	
は	はたして～	果たして	
	(役目を)果たす(動詞で使う場合)	(役目を)はたす	責任を果たす
	図る, 測る, 計る (はかる 使い分ける)		
ひ	日頃	日ごろ	
	ひと言	一言	
	1人ひとり	1人1人, ひとりひとり	
	1人	ひとり	
	広がる, 拡がる (使い分ける)	ひろがる	
ふ	踏まえた	ふまえた	
	(どんな)ふうに	(どんな)風に	
ほ	(～の)ほう	(～の)方	右のほうが
	(～して)ほしい	(～して)欲しい	来てほしい
	(～が)欲しい	(～が)ほしい	車が欲しい
	(～を)欲する	(～を)ほっする	
	(～する)ほど	(～する)程	
	ほとんど	殆ど	
ま	任せる	まかせる	
	ますます～	益々	
	まったく	全く	
	真ただ中	真只中	
	まっとう	全う	
	まれ	稀	
	真ん中	まんなか	
み	見出す	みいだす, 見い出す, 見いだす	
	自ら	みずから	
	見つかる, 見つける	みつかる, みつける	
	身につける	みにつける, 身に着ける	
	(抽象的な)みる	見る	
	(物事を)見る	(物事を)みる	テレビを見る
む	難しい	むずかしい	
め	目指す	めざす	
も	(抽象的なものを)もつ	(抽象的なものを)持つ	特性をもっている
	(物を)持つ, 受け持つ	(物を)もつ, 受けもつ	荷物を持つ
	(主治医の許可の)もと	(主治医の許可の)下	
や	痩せる	やせる	
ゆ	ゆえに, ～ゆえ	故に, ～故	
	よ 様子	× ようす	
	抑うつ	抑鬱	
	抛り所	よりどころ	
ら	～(看護師)ら	× ～(看護師)等	

わ	分かる	わかる	
	(生きる力が) 湧く	わく	
	(～に) わたる	長期に渡る, 亘る	
	わが国	我が国	
	われわれ	我々	
そのほか	「・・・・。」カッコの最後の句読点はトル	「・・・・と思った。」	
	「」「」「」カッコの間の句読点はトル	「」、「」。「」	
	?や!は活用しない		
	1人、2人	一人、二人 (原則として算用数字を使用)	
	、。のブラサゲは可 : 句点「。」や読点「、」が行末にきた場合、マス目の枠(版づら)からはみ出させて配置してもよい		
	2000年: 西暦を使用	令和●年	
	一般名詞の欧文は原則小文字		例外: Performance Statusなど定義やガイドラインの準ずる
	2,078人 (位取りカンマを入れる)	2078人	
	70歳代	70代、70歳台	
	p=0.001		
	n=324		
	t =		
	r =		